



歴史的建築物と伊賀川等の水辺空間

●伊賀八幡宮の景観特性

境内には国の重要文化財に指定されている歴史的な木造建築物が数多く位置し、それら建築物の背景となる境内の樹林、ため池などの自然が調和し、神聖な空間が形成されている。

また、鳥居からの参道の間には伊賀川が横切り、朱色の神橋により優雅な空間が形成されている。



隨身門と神橋

●主な景観要素など



●景観保存等の課題

歴史的建築物と伊賀川の水辺空間から形成される景観を阻害する建築物、工作物等の扱い

●伊賀八幡宮の景観形成の目標

歴史的建築物と伊賀川の水辺空間から形成される景観を保全する